

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和8年5月28日(木) 午前9時00分
開催場所	リパリス1階会議室
出席委員等	委員 金永 俊一、 委員 上西 幸子
	委員 横井 きよみ、 委員 倉永 慎一
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、国スポ推進室長 廣瀬孝一、 補佐 橋本敏博、国スポ推進係長 黒木陽、社会教育係長 佐々木恒太、 学校教育係長兼給食センター係長 稲田宏美

・教育委員会定例会の開催

1 開会のことば

谷岡課長

・ただ今から令和8年5月木城町教育委員会定例会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

・来週から6月ということで、学校教育ではですね、1学期の学習の充実の時期を迎えようとしているところでございます。運動会も皆様方に来ていただきましてありがとうございます。すがすがしいお天気の中で本当に子供たちが一生懸命、どの競技でもどの学年の子供たちも一生懸命ですね、何位であろうとも必死に取り組む姿には感動をいただきました。目頭が熱くなる思いでした。教育長だよりも、そこに載せておりますけども、上級生のお手本をもとに応援する低学年の子供たちとか、全校リレーだったと思うんですけど、走るところに女の1年生のちっちゃい子を9年生の男の子が連れていって、いざなつてここだよっていうところがあったんですけど、シャッターチャンスを逃してしまいました。そのあと座った後におしゃべりをしている子に静かに、シーだよって言って教えている男の子の姿をとらえました。こんなところが様々にある運動会だったなあと感じています。まさしく異学年交流の中で、たくさんの学びをしている姿を見ることができたなと思っています。意図的な教育の他に無意図的というのでしょうか。上級生の自然な姿から低学年の子供たちに映っていく教育というのでしょうか。偉大な教育の力なんですね。それがこの義務教育学校ではなされているところです。非常に子供たちは大きく成長したなあと感じています。先生方にとっては1学期最初からこれをやらなくちゃいけないということで非常に大変さはあるんですけども、この機会に、やはり集団行動だとか上級生から学ぶことを生かして、1年間のスタートに起きることができるとして捉えればいい学習の機会だと先生方にもそう理解していただいて、夏を過ぎてから行う秋の不安定な時期にやる運動会とは違うこの時期の運動会のよさをですね、噛みしめながらやっていただいたところだろうなと思っています。また新聞も持ってきました。見られたと思いますが、みどり

の杜木城学園の、誇れる学びの環境、地域と一体、日々成長というようないい言葉を出していただいて、まさしく木城学園のPRを担っていただいたなあと思って。いつ載るんだろうと思っていたんですが、新聞を開いたら木城学園が載っていたのでびっくりしてうれしい思いをしたところでございます。また田植えの様子がJAの番組に出ましたね。UMKですかね。非常に子供たちも地域にご支援いただきながら成長しているところです。また、本日もどうぞよろしくお願いいたしますと思います。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 5月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・横井委員）

5 議題及び議事

(1) 4月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・金永委員）

[事前に送付していた4月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[5月行事報告と合わせて報告]

②行事報告及び行事予定

5月行事報告)

恵利教育長

- ・5月1日（金）学校運営協議会
しろやま支援学校来庁
高鍋高等学校訪問
- ・5月3日（日）Oh!宮崎 大地のチカラ（放映）
- ・5月7日（木）令和8年度児湯地方教育委員会連絡協議会総会
- ・5月13日（水）みどりの会
宮崎県教育庁 副教育長来校
- ・5月14日（木）令和8年度第1回木城町さんさんクラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- ・5月15日（金）福寿大学・中央婦人学級合同開級式
- ・5月17日（日）みどりの杜木城学園運動会
- ・5月19日（火）第68回全国町村教育長会定期総会及び研究大会（20日まで）
- ・5月21日（木）文化財保存調査委員会
木城町スポーツ推進委員委嘱状交付式
- ・5月25日（月）定例課長会
地区事務職員ブロック長来庁
宮崎県教職員課来庁
- ・5月26日（火）令和8年度第1回社会教育委員会議
- ・5月28日（木）木城町教育委員会5月定例会
校長目標設定ミーティング
- ・5月29日（金）県市町村教育委員会連合会「総会」
西都・児湯地区租税教育推進協議会「総会」
児湯学友団コンソーシアム協議会「総会」

以上が5月行事でございます。続きまして、6月、7月行事予定に入ります。課長から説明させます。

6月行事予定)

谷岡課長

- ・6月1日(月) 第40回木城町福祉スポーツ大会
- ・6月2日(火) 高城合戦ボランティア養成講座
- ・6月3日(水) 6月議会一般質問打合せ
- ・6月5日(金) 第3回木城町議会定例会「開会」(予定)
- ・6月7日(日) みやざき県民スポーツ大会「アーチェリー競技」
みやざき県民スポーツ大会「エアロビック競技」
- ・6月12日(金) みどりの会
- ・6月14日(日) 木城町消防フェスタ
- ・6月16日(火) 国スポ協議
- ・6月17日(水) 海外派遣事業実行委員会(書面開催)
- ・6月21日(日) 木城町自治公民館ミニバレーボール大会
- ・6月24日(水) 地域学校協働本部「全体活動」
- ・6月25日(木) 仮) 木城町教育委員会6月定例会
第2回西都児湯社会教育指導員部会
海外派遣事業事前研修会
- ・6月26日(金) 宮崎国スポ 木城町実行委員会総会
学校給食調理場運営委員会
2027みやスポ神話会
- ・6月27日(土) 第4回ココkonマルシェ in 木城町(～28日)
- ・6月28日(日) 職員採用試験(面接試験)
- ・6月30日(火) 高城合戦ボランティア養成講座及び修了式

【参考】

7月行事予定)

- ・7月1日(水) 木城町議会臨時会(予定)
- ・7月17日(金) 学校支援訪問
- ・7月24日(金) サマーワークショップ
木城学園1学期修業式
- ・7月27日(月) 義務教育学校海外派遣事業出発式
埼玉県毛呂山町受け入れ交流事業(～28日まで)
- ・7月30日(木) 義務教育学校海外派遣事業到着解散

6月、7月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・行事報告、行事予定説明でしたがご質問ございますでしょうか。

金永委員

- ・21日の文化財保存調査委員会ですが、今、特別何かその対象地域とか対象物件とかあるんですか。

橋本課長補佐

- ・吉本専門主幹に来ていただいて、より具体的に行動を始めようというところで、高城と根白坂を中心には考えているんですけど、まずは根白坂の古戦場跡を町の指定文化財に格上げをしましょうというところで今年度動き始めております。それに伴いまして、地域計画というのが文化財の方でもあるんですけども、これを来年度以降作成を始めるところで、準備をしていきたいと思いますというところでは方向づけを示しまして委員の方にも了承いただいております。

金永委員

- ・当面は高城合戦に関係するようなところの保存に入ったところですね。古墳とかいろいろバラバラあつたりしますけども、その辺のところはまだ今は動きはないわけですか。

橋本課長補佐

- ・古墳は通常通りの管理をしていくというところです。

金永委員

- ・なんかここにもいろんな昔のものが保存されておって、県からみえられたときに、非常に貴重なものがあるとか説明されたことがあったものだから。その辺もいろいろ考えておられますわね。

橋本課長補佐

- ・そうですね。上の資料室の整備とか片付けもこれから手をつけていくという話はされています。

金永委員

- ・眠っているともったいないかなと思ってですね、ちょっとした説明を見るだけでも、子供だったら学んでいることが繋がってくるかなと思ってですね、大きな流れがわかってくるかなとはちょっと思ったりしております。それと、何年か前にここでも話に出ていましたけども、江藤病院ですかね。あれもなんか残すとか残さないとか話が出たことがあって、どこまで言及されるのかなと思っております。そこも入るかなと思って、どういう方向に持っていくのかとかですね。

橋本課長補佐

- ・江藤病院は今補強工事の方に入ったようですので、ただ、総務財政課が主で改修作業入っているんですけど、より具体的に何をするかっていうところで教育委員会の方では詳細に聞いていません。ただ展示室を作るとかそういった話は聞いております。

金永委員

- ・建物を残すってことですね。壊すかどうかというのがあったみたいですけど。あそこは最初が女医さんだったんですかね。昭和初め頃でしょうかね。その時の女医さんだから私の想像ですが、日本であのころの女医というのは非常に珍しいから。どちらかというと、海外で学ばれたのかなと。そのことがあって、そのとき私も話題となって聞いたのが非常に洋風な作りになっているんだと聞いたんですよ。日本ではそういう教育がないから海外に行かれて学ばれて、戻ってきて病院を建てるとなってくると、自分が学んだところの建物

が参考になってできたのかなと。いろんなことがね、わかってくる方がいいかなと。その時女医さんがいないときの女医さんだから、いやこれまた価値があるなと思ったところでした。

恵利教育長

- ・文化財地域計画というのは、今おっしゃったように木城町の地域計画を出すというときには、木城町の文化財をすべてそこに盛り込んでいく。まず文化財があることをしっかりそこに定めて、どんなふうに調査保存活用していくかっていうことをそこにちりばめていかなくちゃいけないので、今委員がおっしゃったように、古墳だとかオニハスだとか、すべての文化財がその計画の中に盛り込まれて、それをどう調査保存活用していくかということ。町民挙げて、どんなふうにしていくかということで、とても大きなダイナミックな計画と、町民への周知だとかそんな動きになってくるんですよ。県内では、まだ市町村で計画を作ったところはないんですよ。だから、非常に文化財に関してはダイナミックな取り組みになります。その中での江藤病院も、江藤サオさんでしたか。以前調べたところでは、宮崎県で一番かと言われたところで、医師会にその当時間い合わせてみましたら、一番ではなかったんですけど、非常に県内でも珍しいですよ。そのような方でしたのでそこら辺も、江藤医院を残すとすれば、そういう歴史をきちんと掲示するという取り扱いもやっていかねばならないなっていう話にはなってますんで、まさにおっしゃった通り推進していきたいなと思っています。

金永委員

- ・そんなところいろいろ調べていただいて気にかけてもらっているところがありがたいです。もう1ついいですかね。26日の社会教育委員会会議。いろんな年間計画とかいうことだったんですけど何かその大きなテーマがありますか。

恵利教育長

- ・それをこれから2年間かけて、木城町社会教育をどういうふうに推進していくかっていうことを、皆さん方で協議していこうと。これまでは社会教育委員会議の中で自治公民館支援について令和2年から提言書をまとめたんですよ。それに沿って、大津支援員という方を雇用してその活性化支援をやってきた。それが一区切りになりましたので、今後、社会教育のテーマとして何を目指していくかっていうことを、皆さんで協議していこうということになります。

金永委員

- ・大きなテーマでちょっと時間はかかるかもしれませんが、継続性の形でいけたらいいですね。

恵利教育長

- ・木城町の未来を作る地域づくりに根差したような社会教育の取り組みを推進していきたいと。またこの会議で紹介をしていきます。他に何かございますでしょうか。

金永委員

- ・6月の行事ですねスポーツ大会。県スポ大会ですね。その中でエアロビック競技っていうのが本城であるんですね。子供が出るんですかね。なんか子供が練習している関係の話をしてなかったですか。

広瀬室長

- ・また、後の方でご説明をさせていただきたいと思います。

恵利教育長

- ・他によろしいでしょうか。議会定例会、令和8年第3回木城町議会定例会関係について、課長から説明お願いいたします。

谷岡課長

- ・資料が13ページになります。今度の第3回の木城町議会定例会に提案をしたく、教育課として予算要求しているものをここにお示ししております。

【学校教育関係】（歳入）令和8年度理科教育設備整備費等補助金35千円、循環型社会を実現する「ひなたの循環教育」推進事業補助金200千円、（歳出）木城町環境教育推進事業補助金200千円、木城学園体育館照明取替修繕工事2,123千円、構音検査セット（通級指導教室：ことばの教室）31千円。【社会教育費】（歳入）令和8年度コミュニティ助成事業2,300千円、（歳出）木城町自治宝くじコミュニティ助成事業（向河原住宅・立山住宅・向河原団地地区会）2,300千円、施設予約システムに係るオンラインキャッシュレス決済導入初期登録費22千円。【保健体育費】スポーツクライミング本大会視察（5泊6日）242千円、スポーツクライミング本大会視察（3泊4日）当初予算計上3名不足分45千円、学校給食材料費3,798千円。

教育課関係の補正予算要求状況の説明は以上であります。

恵利教育長

- ・定例会の予算提案についての説明でした。ご質問ございますでしょうか。

金永委員

- ・すいませんこの循環型社会を実現する補助金、具体的な取り組みは決まっているんですか。これからですか。

本田専門監

- ・県の補助事業で、木城学園が推進校ということで指定を受けて取り組むものです。具体的な取り組みは、各学年で環境教育等様々な活動を行っているんですけども、ただ各学年バラバラにいろんなことを行っていますので学年1つぐらい取り上げて、取り組みを学校全体で共有する。またそれを保護者の方々と地域にも発信していこうといったようなことを大きなテーマにしながら、環境教育の充実に努めていこうといった活動になります。

金永委員

- ・各学年でやっている、取り組んでいるっていうのは。

本田専門監

- ・これまでも続けてきていること、例えばの総合のEM団子だったりとか、それぞれやってる

ことがあるんですけども、今回こういった研究指定を受けましたので、やっていることを異学年で発表し合ったり、表現して外に向けて発信することでさらに充実していこうと。何か新たなことに取り組むっていうのもあるんですけども、より一層の充実をということで、今回は取り組みを進めるようでございます。

恵利教育長

- ・たとえば教科の中でも、家庭科で生活環境に気をつけた、排水を汚いものを流さないとか、そういう教科の中でもいろいろ環境についての取り組みがあるんですね。それを、バラバラに先生たちは子供たちがやってることを計画の中につけて意識させてみんな環境教育に取り組んでいるんだよ、これもなんだよということで。

金永委員

- ・具体的にはこれからということですね。以前にアルミ缶を回収してそれを販売してそれを学校の活動予算の一部にするとかですね。

本田専門監

- ・それも含めてそういったことに関する費用等にも使えるということで、バラバラやっけることもしっかり体系化させてというような取り組みになると思います。学校の方で計画を立ててこれから取り組んでいきます。

金永委員

- ・資源が大事になってきているから大切に使うという考えで、それをまとめるといいかもしれないですね。個人で我々はやるけど、一人だけでやっていると焼け石に水なところがあってこういう団体でやってもらえるといいなと思っていますので。あと、環境に関係するから非常に大事だなと思ってですね。もう 1 つ、体育館の照明の修理は額が大きいですね。これ蛍光灯ですか。

谷岡課長

- ・LED です。

金永委員

- ・体育館それから校舎も LED なので取りかえる必要ないですね。

谷岡課長

- ・体育館も 1 つのワンセットになってるものを器具ごと変えます。足場を組んでという作業になります。運動するフロアを LED に変えたのが平成 27 年ですから 10 年ぐらい経ってるんですけど、3 つぐらい今消えたりついたりしています。また今後出てくるかもしれないんですけども故障している 3 か所は変えておいたほうがいいのかなということで今回改修します。

金永委員

- ・LED になっていけば、学校関係は関係ないですね。LED に取りかえなくちゃいかんという場所はないんですね。

谷岡課長

- ・これとは別に体育館の中のトイレとか、部室棟とか、給食センター内とか、後期課程のプールにも電気設備があるんですけども、そういったところはすべて今年うちにLEDにしようという計画はしております。

金永委員

- ・家庭の場合は自分で取り付けられるから簡単で安くできるんですよ。こういう学校関係の施設になってくると自分でできないですね。専門家が取りつけるわけでしょ。そういうことが今から出てくるということですね。しかし、変えないかんですもんね。蛍光灯は作らなくなるのでしょうか。

谷岡課長

- ・作らないし輸入禁止になるというのもあって、在庫はあるんでしょうけどだんだんなくなっていくと思います。

金永委員

- ・もう 1 つよろしいですか。学校給食の食材費ですね上がってきてないですか大丈夫ですか。

谷岡課長

- ・食材費ですか。もちろん上がっていますけれども、1食当たり前期課程が297円、後期課程が340円という、一応その金額の基準を設けております。

金永委員

- ・調理される方がいろいろ工夫されているということですね。ここに、教職員62名、試食200名とありますけども、教職員も無償になっているんですか。

谷岡課長

- ・無償ではないですね。お金は貰います。1食297円で月20日食べられれば20日分は支払ってもらいます。それが歳入として入ってきます。

恵利教育長

- ・それでは次に、先ほど出てました施設予約システム及び施設使用料の見直しについて、佐々木係長からよろしくお願いします。

佐々木係長

- ・この件につきましては前回の会議のときに口頭で説明をさせていただいたんですけども、現状を整理したものをペーパーで作らせていただきました。

別紙にて、【現システムの問題点】、【新システムの機能】、【切替日時】、また【近隣市町村との施設使用料比較】、【社会教育関連施設利用料改定スケジュール】について説明。作成できましたらまた社会教育委員、教育委員の皆様にご説明させていただきまして、来年度条例改正案を作成しまして、9月議会に提案して議決をいただいた後に町民に対して新しい料金の広報を半年ほどかけて実施し、令和10年の4月から新しい料金体系で実施していきたいというふうに考えております。皆様のご理解、ご協力方よろしくお願いいたします。

思っております。私の方からは以上です。

恵利教育長

- ・今係長から説明があったように社会教育施設ですので社会教育委員会議でもご説明をしてご理解をいただいたということでございました。少し余裕を持って説明・周知を図りながら、料金見直しについて行っていきます。よろしかったでしょうか。

倉永委員

- ・オンラインで予約する、例えばバリスを使用するときにはいろんな備品を使用すると、そういった細かいところまで予約できるんですか。

佐々木係長

- ・そこら辺を今後詰めていきたいと思うんですけども。予約した後にまたその確認した上で調整という形もとれるのかなとは思いますが。施設は契約いただいて、備品についてはまた後程のやりとりでもいいかなとは思いますが。

倉永委員

- ・システムの中でもできるんですか。これ予約だけなんでかかる利用料をそこで確認ができるのでしょうか。

佐々木係長

- ・インターネットショッピングみたいなイメージです。この日を予約しました。幾らです。決済しますかみたいな感じです。

倉永委員

- ・ちなみに今の減免措置とかは。

佐々木係長

- ・減免措置は継続します。最初の登録はどうしても窓口に来てもらって、そこでいろいろ区分を分けて減免の対象、団体とかそういう会員登録のときに設定しようと。

倉永委員

- ・コンビニ決済の場合は納付書が送ってくるんですか。

佐々木係長

- ・画面の中で、それをコンビニでピットする感じです。コンビニ決済はちょっと手数料が高いので、ある程度の金額になったらコンビニ決済が使えますよみたいな形ですみ分けをしていこうかなとは思いますが。

恵利教育長

- ・また周知とご相談には、丁寧に対応したいと思います。その次になります最後になりますけども海外派遣事業について簡単に説明お願いいたします。

佐々木係長

- ・今年度も台湾への海外派遣を行います。今年度は応募総数をちょっと失念してしまいましたが、9年生が20名を超えましたので、派遣生全員が9年生という形になります。20名のうち男性7名の女性13名、引率の方が5名います。7月27日出発して30日に到着3泊4

日になります。初日及び2日目につきましては台湾台北市内の観光が主で、3日目に姉妹校である建成国民中学とのとの交流会を考えております。4日目に、帰ってくる行程となっております。内容としてはしましては昨年度とほぼ同じ内容というふうになっております。あとはもう台風等がないことかなと思います。以上です。

恵利教育長

- ・応募が40ぐらいでしたかね。非常に多い応募でした。今年は、9年生から上学年から決めていくということです。よろしかったでしょうか。無事に行けますことを願っています。最後に、宮崎県民総合スポーツ祭り並びに国スポ会場についてお願いします。

広瀬室長

- ・国スポ推進室の広瀬です。来年に迫りました国スポの準備状況についてご説明をさせていただきます。先に、金永委員からお話がありました、エアロビック競技のお話をさせていただきます。その前に木城町で行われます国スポ関係の競技につきましては、大きくスポーツクライミングと、あとは公開競技としてエアロビックと、あとはデモンストレーション競技としてスポーツエアロビックが開催されます。まず1枚チラシの方をご覧くださいと思います。こちらの方が今年度行われます宮崎県の総合スポーツ祭のエアロビック競技の案内になります。例年、宮崎県民スポーツ祭のエアロビック競技は、県央の体育館で行われておりましたが、来年、木城町でそのデモスポ・公開競技をやるということで、今年の宮崎県民スポーツ大会エアロビック競技は木城町で開催をするということになりまして、その準備をしているところです。これにつきましては、木城学園にですね、いろいろと協力依頼をお願いしておりまして、クラブ活動にエアロビックやボルダリングを入れていただき、今度の6月7日にありますこの大会に向けて、木城学園の子供6名、3人1チームとなって2チームが出場するというような形で進めております。県民スポーツ祭エアロビック競技が今年度ありまして、来年度、エアロビックの公開競技・デモスポ競技が行われます。エアロビック競技を皆さん方に普及、またスポーツエアロビックの方にも、子供たちの参加をしたいと思います募集をかけているところではあります。エアロビックの方の公開競技につきましては、オープニングで木城学園の児童生徒に福智王踊りをやっていただくとか、そういうデモンストレーションの方も今のところ打ち合わせを進めているところです。続きましてスポーツクライミング競技、こちらが本大会の本競技になります。スポーツクライミング競技が正式種目になって7年か8年ぐらいの浅い歴史のものなんですけど、まずどのようなものかというのを簡単に説明させていただきたいと思いますが、一番上のA4の写真つきのところに載せておりますが、スポーツクライミング競技が大きくボルダー競技・リード競技というものがあまして、こちらは令和6年に行われました滋賀の竜王町で行われました競技の風景なんですけど、ボルダー競技というのが、高さ6メートル程度の壁をホールドを上って行って、ホールドを登った数と、あとはそのホールドにポイントがあるんですけど、そこの掴めたかというようなポイントを併せて順位をつけていくというような比較的高さの低い競技であります。あとはリードという競技が下の

方にありますがこちらの方は高さが 12 メートル以上の壁になるんですが、こちらは命綱をつけながら、どこまで高さを上っていきけるかというような競技になります。この 2 つの競技を木城町で行うことになります。A41 枚おめくりいただきまして、本大会の会場レイアウト図になります。ボルダー競技会場は、木城町の体育館内に設営いたしまして行う予定としております。リード競技につきましては、壁が高い分町営グラウンドの方に壁を仮設で作りまして、体育館側ですねこの写真、図面では体育館側の方に競技エリアというふうにあります。グラウンドに仮設の壁を立てまして、大きくリード競技会場という書いてあるところが観覧席という形になります。もう 1 枚めくっていただきますと最後の方が体育館のボルダーの配置図になります。体育館の南側、中川原かんぱい方面の方にウォール壁をたてまして、北側の方に観客席を設けます。その周りにいろいろな事務局や、救護とかプレスルームとかそういうのを配置するということで、大まかな配置をこのような形で進めていきたいと思えます。あとは細かな点、それぞれの協議の内容や、配車運営計画については、また実行委員会の方で、これからいろいろと協議をして進めていくところですが、以上、町内の競技レイアウトについてお知らせをかねて報告をさせていただきます。

恵利教育長

- ・ 2 つの競技、特にエアロビックは体育館で行われますけど、クライミングのボルダーとリードは、グラウンドと体育館内で行う。こういうダイナミックな施設、リードはこの写真でいえば 4 ルートあるんですね。

黒木係長

- ・ 色分けしてあるのがこの 4 ルートです。紫赤黄青でコース設定がされています。高さ 12 メートル幅 12 メートルの壁になります。補足ですが、これだけ大きな施設を作りますので、令和 9 年度の施設の予約に関しては、総合グラウンドについては丸々 1 年は使えないと。あと体育館に関しては、同じく令和 9 年 10 月の大会終了後の片付けまでは使えないと思えますので、もし運動会等、大きな行事があるものについては事前に 8 月 9 月の説明会のときには合わせて説明していこうと考えているところです。

倉永委員

- ・ コースとかデザインは、その担当県で違うのか。

黒木係長

- ・ 開催県によって違いますし、毎年毎年この競技が特殊でホールドの形がですね、最先端の物が大体入っていきますので毎年変わります。

広瀬室長

- ・ コースはルートセッターという方を雇いますので、その方がコースを作るような感じですね。

金永委員

- ・ エアロビックも競技なわけですね。

広瀬室長

- ・エアロビックは正式ではなくて、公開競技となります。

金永委員

- ・順位を争うというのはないんですか。

黒木係長

- ・公開競技の全国大会については順位を争います。全国大会というのが公開競技で、県が主催するのがエンジョイです。デモンストレーションスポーツという中のエンジョイエアロビックってというのが、県が主催して木城町と一緒にやっていくものですが、それは県民の方々のレクリエーション的な大会なので、順位を争うというよりも、よりエアロビックを知っていただく、多くの方々にスポーツを楽しんでいただくという方向でエアロビックチーム木城町 PR というところで出場できればと考えています。

金永委員

- ・この出場する子供は学校のパフォーマンスクラブの子供たちですか。

広瀬室長

- ・別の組織になります。

恵利教育長

- ・6月行事で載っていた県民スポーツ大会です。これだけのダイナミックなスポーツの祭典になりますのでどうぞよろしくお願いいたします。おいおいこのように新しい情報については皆様方にもご説明させていただきます。よろしかったでしょうか。

(3) 意見交換

恵利教育長

- ・教育概要という冊子、これ去年お配りしたかと思うんですけども、8年度ということで、毎年4月に作るようになっていましてその段階での様々な情報です。これまでの教育に関する木城町教育に関する情報をこのようにまとめたものです。皆様方の名前や任期等も書いてございますし、予算と沿革、今までの教育の歴史だとかそういうことの情報がここにまとめられたものです。委員の皆様方には、お持ちいただければと思ってお配りしました。以上です。

恵利教育長

次回定例会の日程について課長の方からよろしくお願いします。

(4) 次回 定例会日程 (案)

谷岡課長

- ・次回6月の定例会を6月25日、午前9時00分から計画したいと思いますが、委員の皆様のご都合はいかがでしょうか。ありがとうございます。

恵利教育長

- ・宜しくお願ひしたいと思います。

谷岡課長

- ・以上をもちまして、令和8年5月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。一同礼ありがとうございました。

次回定例会日程

6月25日(木) 午前9時00分からリパリス小会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利修二

委員 横井きよみ